

あやしい彼女 (2016)

メディア 映画
ジャンル コメディ ドラマ ファンタジー
製作国 日本
色彩 Color
時間 125分
初公開日 2016/04/01
公開情報 松竹
映倫 G

【キャッチコピー】

いきなり、
20才（ハタチ）。

【解説】

日本でも評判を呼んだ韓国映画「怪しい彼女」の中国版「20歳よ、もう一度」に続く日本ローカライズ版。73歳の頑固おばあちゃんが、ひよんなことから姿だけ20歳の娘に若返り、やり残してきた青春を取り戻そうと奮闘する姿を描くファンタジー・コメディ。主演は「夜のピクニック」「君に届け」の多部未華子。共演に倍賞美津子、要潤、小林聡美。監督は「舞妓 Haaaaan!!!」「謝罪の王様」の水田伸生。

73歳の瀬山カツはワガママで無神経な毒舌おばあちゃん。地元商店街ではいつもトラブルの元凶となる鼻つまみ者。女手一つで育て上げた娘の幸恵とバンド活動をしている孫・翼の自慢話に周囲は辟易。そんなカツの唯一の理解者が、昔なじみの中田次郎。彼女を一途に慕い、どんな時でも味方になってくれていた。ある日、幸恵と喧嘩して家を飛び出したカツは、見知らぬ写真館にふらりと足を踏み入れる。やがてふと気づくと、いつの間にか20歳の時の自分に若返っていたのだった。そしてひよんな成り行きから、大鳥節子と名乗り、次郎の家に居候することに。やがて、のど自慢大会がきっかけで翼のバンドにスカウトされたカツ。かわいい孫のためとひた肌脱ぐことに。一方、音楽プロデューサーの小林拓人も同じようにカツの歌声に魅了され、その行方を捜していたのだが…。

【クレジット】

監督	水田伸生
製作	中山良夫 チョン・テソン 由里敬三 藪下維也 沢桂一 久保雅一 村松俊亮
エグゼクティブプロデューサー	門屋大輔
プロデューサー	島山直人 八尾香澄
ゼネラルプロデューサー	奥田誠治
共同プロデューサー	伊藤卓哉 里吉優也
ラインプロデューサー	毛利達也

脚本	吉澤智子	
撮影	中山光一	
美術	磯見俊裕	
衣裳	篠塚奈美	
編集	平澤政吾	
キャストイング	杉野剛	
音響効果	松浦大樹	
音楽	三宅一徳	
主題歌	ander lust	『帰り道』
照明	松本憲人	
録音	鶴巻仁	
装飾	佐原敦史	
	大庭信正	
VFXスーパーバイザー	オダイッセイ	
ヘアメイク	酒井夢月	
スクリプター	阿保知香子	
助監督	蔵方政俊	
監督補	相沢淳	
劇中歌プロデュース	小林武史	
出演	多部未華子	大鳥節子
	倍賞美津子	瀬山カツ
	要潤	小林拓人
	北村匠海	瀬山翼
	金井克子	相原みどり
	三鴨絵里子	中田麻衣子
	越野アンナ	アンナ
	久保佑太	
	Kilt	
	田村健太郎	
	野村周平	
	温水洋一	オオトリ写真館の店主
	志賀廣太郎	中田次郎
	小林聡美	瀬山幸恵